

# Weekly Bulletin 2013-2014



RI会長  
ロンD.バートン



ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

## 静岡東ロータリークラブ

会長/高柳正雄 幹事/高田雅司

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
高柳正雄

## 第 2632 回例会

平成 25 年 8 月 22 日 天候 晴

《司 会》 高田雅司君

《合 唱》 「手に手つないで」

《BGM》 ロータリーソング  
「花になろう 鳥になろう」

《ゲスト》 城内カウンセリング研究会  
代表 蔭山昌弘 氏

《ビジター》 なし

### 《本日のお祝い》

お誕生日

8月24日 新聞桂子君

結婚記念日

該当者なし

### 《会長挨拶要旨》



皆さん、お盆の休暇は楽しく過ごされましたでしょうか。来て嬉しく帰って嬉しいのが孫だそうで我が家も小さく激しい台風が過ぎ去っていきました。

8月のお盆は“月遅れのお盆”が正しい言い方のようで“旧盆”というのは正しくないようです。

ちなみに今年の旧盆は新暦の8月21日に当たりますから昨日ということになります。お盆は、本来は旧暦7月15日の1日だけでしたが、ご先祖様を日帰りさせては申し訳ないということで、江戸時代に前2日と後1日を増やし、13日から16日までがその期間となったようです。迎え火・送り火の風習はそこから来たのか、それとも15日一日でもそれをしていたのか、私は詳しくは知りません。

お盆になると海外の友人たちのことを思い出します。短い期間でしたが海外に出かける仕事をしてきた時期がありまして、日本人の夏季休暇は三、四日からせいぜい一週間だと話すと、何故日本人はそんなに働くのかとよく言われました。そこで調べたのですが

OECDや総務省統計局の年間実労働時間国際比較によると、日本人の労働時間はそんなに多い訳ではなく欧州各国より多いが米国より少ないというレベルにあります。しかしこの資料は、各国のデータの取り方にバラツキがあり、横並びの比較には適さないらしい。さらに言えば、この調査は事業所が調査対象で企業が賃金支払いのために把握している労働時間を調査したもののようです。違った角度からアプローチしたものに「労働力調査」があり、こちらは世帯を対象とした一週間の就業時間を調査しています。こちらによると日本人の実労働時間は先ほどの資料より年間で300時間以上増え、つまり1,800時間以下と2,100時間くらいの違いがあり、韓国よりは少ないが米国はもちろんロシアをも上回る長時間ということになります。こちらが実感に近いものかもしれません。

それでも日本人は頑張っている。その活力の源泉はどこにあるのか。まったく個人的な見解ですがゴールデンウィーク、月遅れのお盆、そして年末年始の休みにより、適切に一年を分割していることにあるのではないかと考えています。

暑さ寒さも彼岸までといいます。その彼岸まではまだ少し日がありますが朝夕の風も一頃とは違ってきました。すでに今月7日に立秋を迎え、明日は二十四節気第14の処暑です。暑さが峠を越えて後退し始めるころとされています。皆さん、あと少し頑張りましょう。

今日はもう一つお話させていただかねばならなくなりました。

井上アシスタントガバナーから電話がありまして次期アシスタントガバナーの候補者を当クラブから8月末までに出して欲しいという要請でした。様々な経緯からお受けせねばならないと思います。つきましては、我こそはと思われる方は来週の例会前日までに私にお申し出いただきたい。お申し出がない場合には少人数の検討会を立ち上げ候補者を決めたいと思います。まずその手続きについて、会長である私にご一願いたい。そしてその結果を、来週の例会にお計りする段取りとさせていただきたい。以上ご了承賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。

## 《来賓卓話》

### 「新世代クラブフォーラム」

#### 城内カウニング研究会

代表 蔭山昌弘 氏

皆さんこんにちは、お招き頂きましてありがとうございます。教員を38年勤め、現在大学と雙葉で教壇に立ちながら同時にカウニングをしています。今まで6,000人のカウニングをさせて頂きました。今の子供たちを一言で言うと、自己肯定感を持たずにもがいていると考えてください。人間が成長する時には、ダンボールの上にダンボールが重なっている図を想像してみてください。今の子供達の圧倒的多数は下の「自己肯定感」というダンボールがほとんど空っぽその上に「不十分を補う」という重いダンボールが乗っかっている。だから風が吹けば倒れてしまうのです。日本の中学生の56%は自分がだめな人間だと思っていると答えています。中国やアメリカでは12%から20%です。さらに、日本の高校生では66%です。

今までのカウニングしてきた6,000人の子供達で誰一人困った子はいませんでした。全員困っている子でした。

イギリスのA.S ニールという教育学者が次の言葉を残しています。「問題の子供とは不幸な子である、心の中の戦いに敗れてしまったために、問題行動を起こしている」周りにいる、子供や青少年を見る時に、困った子ではなく困っている子と見ることが大事な分岐点になると思います。

もうひとつ、自己肯定感が足りないということで、触れないといけけないのはいじめの問題です。いじめは100%いじめ側の心の歪みから生じるものです。学校教育の中ではいじめをけんか両成敗のように扱う場合が有ります。だから、いじめられる人が苦しみます。

今、多くのいじめている、いじめられている子の心の中に愛(自己肯定感)が十分入っていないと思います。愛には3つあると思います。1つ目は、自分が人から必要とされている実感。2つ目は人とつながりあって生きているという実感。3つ目は自分の命は多くの生き物の命を頂いて存在しているという考え。少なくとも最初の二つの実感だけは子供達に手に入れさせさせたいと思います。

では、自己肯定感を得るにはどうしたらよいのでしょうか。

たとえば、テストで30点とったら、30点とった事実を褒めてください。褒めた上で足りない所を補う方法を考えてください。できているところを褒めるということが、我々日本人に決定的に欠けている点だと思います。

自己肯定感を手に入れるために一番必要なものは人間力だと思います。

ある30代の女性の相談を受けたときに、ありのままの自分を認めてくださいと言っていたところ、彼女は夢の中で幸せな夢を見るようになり、仕事ができるまで復帰することができました。

体にも自然治癒力があるように、心にも自然治癒力があると思っています。その自然治癒力を人間力と呼んでいます。人間力はすべての人間の根っこに潜んでいると思います。ただし、本当に苦しい時にそれが発揮できないのは、寄り添ってくれる寄り添い人がいないからです。カウンセラーや先生親だけではなく、すべての人が寄り添い人になれると思います。ただし条件があります。ひとつは、話を最後までしっかり聞けること。わかろうとしてすべてを聞ききること。もうひとつは、自分にだめなところがいっぱいあるということ

理解していることです。

30代の女性との1年半に亘る物語を「夢分析が開く心の声」という題名の書籍にまとめました。

「自己肯定感」という土台をしっかりとすえて、その上で「不十分を補う」というスタンスを持っていたとき初めて人間は自分のパワーを発揮できます。皆さんが、子供達や職場の身近な人の寄り添い人になることができれば、多くの人が救われると思います。

## 《スマイル報告》

佐橋 徹 君 本日の来賓卓話に蔭山先生をお迎えして、貴重なお話をうかがうことができました。ありがとうございました。

新聞 桂子 君 お誕生日のお祝いありがとうございます。今年も暑い暑いお誕生日で うんざりです。

宮川 亘 君 ここ1~2年、体調が若干不十分でしたが、お蔭ですっかり回復しました。健康であることに感謝して。また、先日は皆出席のお祝い有難うございました。

丹羽 亨 君 高校3年の息子がヨットでインターハイに出場しました。

結果は全国4位でした。良い成績を収められたことに感謝です。

川口 尚宜 君 9/1より新しく始まる静鉄さんが手掛ける革新的な複合福祉施設「グライフ北安東」のお食事を提供することになり、内覧会が昨日行われました。商業はセノバから、福祉はグライフ北安東から革新が始まると楽しみです。

スマイルさせて頂きます。

司馬 速 君 皆出席のお祝い有難うございました。

佐野 哲一 君 入会后17年、皆出席が16年。入会年はしらくらの出席で皆出席のことなど毛頭有りませんでした。2年目会報委員長をやらされ、毎回会報の出来が気になり欠席できなくなってしまう、そのまま出席が習慣化してしまった結果です。2年目他の委員会だったら今頃気楽でしたが、いつまで続くやらですが取敢えずスマイル。

戸塚 敦雄 君 前々回の例会で皆出席表彰をしていただいたので、スマイル致します。

伊藤 洋一郎 君 このところ、メイキャップばかりなのに、皆出席のお祝をいただき、申し訳有りません。ザンゲしてスマイルします。

## 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
8/22	56(55)	43	8	-	-	-
8/8	56(54)	41	12	4	9	83.33%
8/1	56(54)	38	6	5	11	79.62%